

製品仕様

TM-100 見守りライフ 基本セット

[セット内容] 荷重センサ・メインユニット・センサ接続ケーブル・ACアダプタ・フック・ケーブルラベル



見守りライフ対応カメラ(オプション)



※常時記録にはマイクロSDカードが別途必要となります。

TM-100-VS1 バイタルセンサ (オプション)



TM-100-TS1 温湿度センサ (オプション)



TM-100-FKIT キット (オプション)



荷重センサに取付けることで固定ベッドに対応します

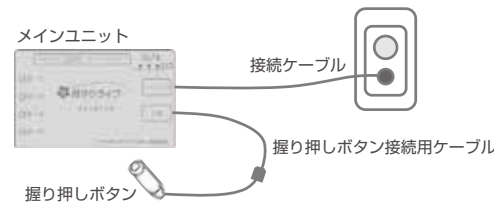
スマートフォン接続ケーブル(C-Aタイプ) スマートフォン接続ケーブル(A-Aタイプ) (オプション)

ナースコール連携機器

お使いのナースコールと接続できます。
ナースコール機種によって接続方法が異なりますが、直接接続もしくは分配器による接続が可能です。

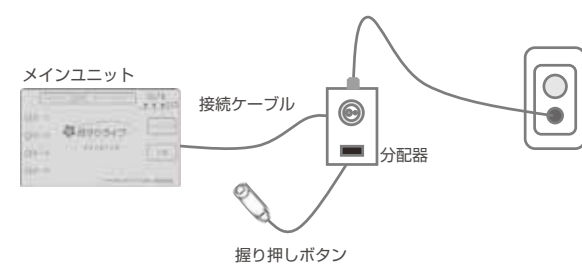
直接接続(分配器不要)

接続には接続ケーブル・握り押しボタン接続ケーブルが必要です。



分配器による接続

接続には接続ケーブル・分配器が必要です。



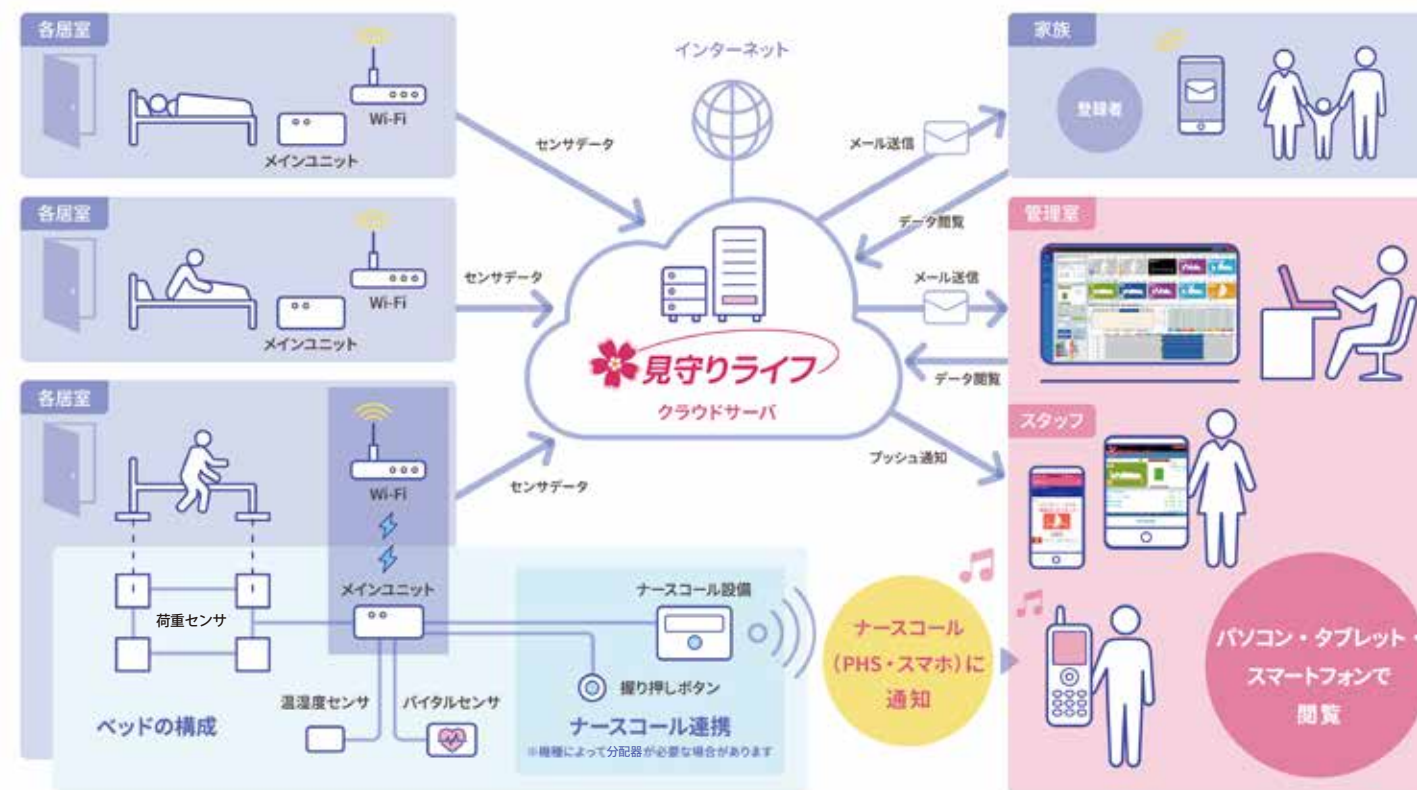
●直接接続で使用できるナースコール一覧

メーカー名	アイホン(株)					ナカヨ	NTT	ジーコム	パナソニック	IWATSU
名称	① 標準2P	② 標準3P	③ トーコン2P	④ 6mmプラグ	⑤ 3NFX	⑥ 4芯	⑦ あんしんSVIG	⑧ ココヘルバ	⑨ 2P	⑩ 6.3mm
ソケット形状										

●分配器で使用できるナースコール一覧

メーカー名	アイホン(株)					(株) ケアコム							ナカヨ		
名称	⑪ 2P	⑫ 4P/4PC/4PE	⑬ 5P	⑭ 5NFX	⑮ 6NFX	⑯ Vi-nurse	⑰ 標準2P	⑱ 標準3P	⑲ トーコン2P	⑳ 6mmプラグ	㉑ 4P/4PZ	㉒ 5P	㉓ 6PF	㉔ 6PW	㉕ 6芯
ソケット形状															

システム構成例



項目	仕様	
主要機能	離床センサ	動き出し、起き上がり、端座位、離床、睡眠(浅い/深い)、ベッド戻り
	見守りシステム	10床、28床、40床から選択可能
	データ活用	睡眠時間、離床回数、体重、脈拍、呼吸数、生活リズム、温度、湿度
使用可能ベッド	種類	4脚タイプの介護・一般ベッド ※センサ設置箇所4点以外が床に接触しないこと
	脚形状	キャスター、固定脚 ※固定脚の場合、別途「固定脚変換キット」が必要
連携可能ナースコールメーカー	主要メーカー対応(アイホン、ケアコム、ジーコムなど)	
対応OS	ブラウザ版	Windows 10(Microsoft Edge, Chrome)、Android 8以上、iOS 15.1以上
	アプリ版	Android 8以上、iOS 15.1以上
電源 / 消費電力	AC100V、50/60Hz、付属ACアダプタ使用、消費電力:4.5W	

TOTEC トータルアムニティ株式会社
AMENITY LIMITED ネットワークソリューション事業部 スマートコミュニティ事業推進室

- 本 社：〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-27-8
名古屋プライムセントラルタワー7F TEL:052-533-6919
- 東京本社：〒163-0417 東京都新宿区西新宿2-1-1
新宿三井ビルディング17F TEL:03-5657-3216
- 大阪事業所：〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-1-31
京阪堂島ビル9F TEL:06-6147-2100
- WEBサイト：<https://www.totec-mlife.jp>

TOTEC
AMENITY LIMITED

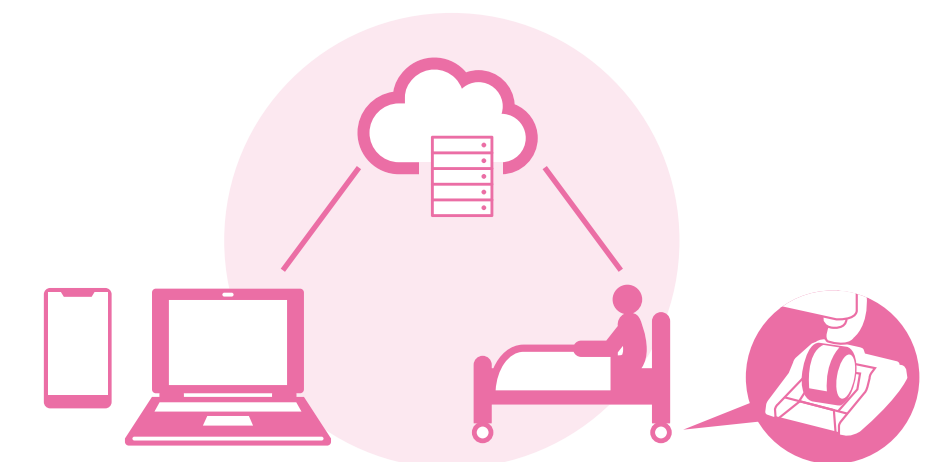
さりげなく、こころを見守る。
そんな優しさを。



いまのベッドにとりつけるだけ



人×機器=さらなる安全・安心へ



離床センサ

従来の離床センサではできなかった「現場で待望の機能」を実現

- 離床前の動作を検知して通知。転倒・転落の予防に。
- 荷重センサだから、検知が精確で速く、誤報が少ない。
- ベッド上で体重測定ができる。
- ベッド上の体動を検知して、睡眠の深さを判定。
- カメラ機能で訪室前の判断をより適切に。

見守りシステム

複数の利用者を同時に見守り安心できる介護を

- 複数人の状態をひとめで確認できる一覧表示。
- いまお使いのパソコンからネットにつなぐだけで閲覧できる。
- 10床、28床、40床の表示選択可。フロアごと、ユニットごとの表示も可能。
- 訪室前に状態が確認でき、夜間介護の負担を軽減。

データ活用

ゆとりある介護へ「データ活用」

- 利用者の生活リズムを把握して、利用者ごとのきめ細かいケアプランの作成。
- 時間帯ごとの活動状況がひとめで分かるグラフ表示。
- オプションのバイタルセンサーの呼吸、脈拍の記録や温度・湿度センサーの生活環境の記録を見守りの記録と一緒に自動管理できる。
- 最大5年間のデータを自動記録。

通知タイミング 利用者ごとにスマホ・ナースコール等への通知タイミングの設定が可能。

動き出し



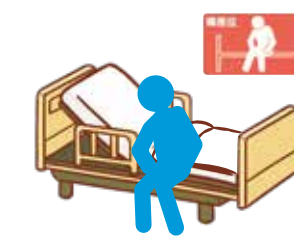
ベッド上で動き出した時に通知

起き上がり



ベッド上で起き上がった時に通知

端座位



ベッド上の端に座った時に通知

離床/徘徊検知



ベッドから立ち上がった時、又は立ち上がったままベッドに戻らなかった時に通知(10秒～120分の間で任意設定)

さらに!

ベッド戻り通知



利用者ごとに通知のON/OFFの切替ができます
離床前の「動き出し」、「起き上がり」、「端座位」のいずれかと、「離床」、「ベッド戻り」を組み合わせて設定できます。

スマートフォンから「楽しく設定」

シンプルな設定画面なので、機械が苦手な方でもかんたんに使えます。
※Wi-Fi環境がない場合はメインユニットにスマートフォンを有線接続して操作可能



一時停止・自動復旧

リネンの交換時や体位変換などのベッドサイドでの介護時にナースコールの通知を一時停止できます。復旧忘れ防止のため10分経過後に自動で復旧します。



ベッド上で体重測定

ベッドに寝た状態で、3秒ほどで体重を測定できます。介護者の身体的な負担を軽減します。過去の測定結果も履歴から確認できます。



オプション

●目視で確認、映像で記録

訪室前に居室の状況をスマートフォンやパソコンなどから遠隔で確認できます。24時間常時録画が可能のため、万が一の転倒・転落時の原因分析、ご家族の方への説明などにご利用いただけます。

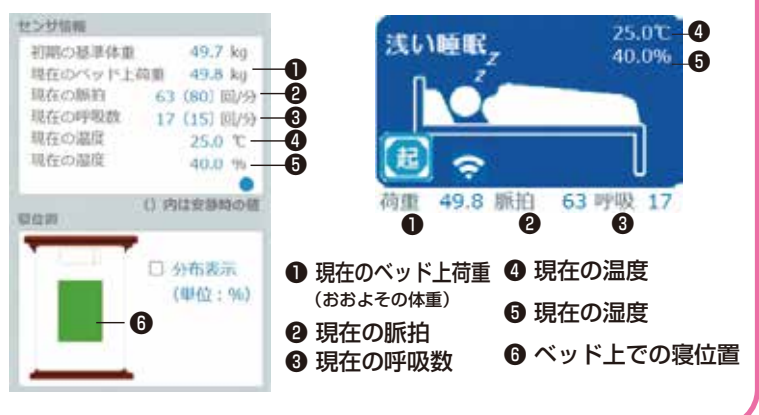
ライブ映像機能(スマートフォン) 映像録画機能(パソコン)




状態	表示	詳細/判定
睡眠		睡眠深度(浅い/深い)を表示 覚醒/睡眠判定:脳波との一致率 85%以上
臥床		ベッド上で利用者が横になっている状態
動き出し		臥床判定後、動き出しがあった状態
起き上がり		臥床判定後、上体を起こした状態
端座位		ベッドの端に利用者が座っている状態
離床		ベッド上に利用者がいない状態
ベッド戻り		離床した後にベッドに戻った状態

各種センサ情報

利用者ごとの現在の荷重・バイタル・温湿度が確認できます。




① 現在のベッド上荷重 (おおよその体重)
② 現在の脈拍
③ 現在の呼吸数
④ 現在の温度
⑤ 現在の湿度
⑥ ベッド上での寝位置

オプション

●睡眠の深さを判定

臥床(ベッドの上で横になっている、目覚めている)、浅い睡眠、深い睡眠、を判定して画面の色で表示します。体位変換や、排泄介助など、利用者ごとの最適なタイミングで介護が可能になります。



iPhone Android

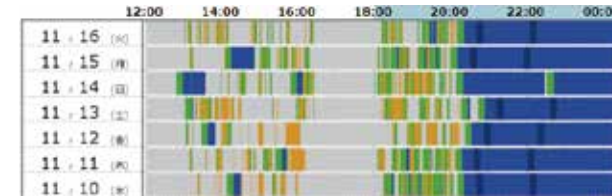
スマホアプリ

どこからでも利用者の状態が確認できるスマートな介護。

- スマートフォンで「見守り」
専用アプリを使用して、離れた場所からでも複数の利用者の状況を確認できます。また、アラート通知をアプリで自動受信するので、素早い対応を可能にします。
- スマートフォンでナースコールを受信
ナースコールの押しボタンを見守りライブに接続すると、スマートフォンで押しボタンの通知が受信できます。簡易的なナースコールシステムとしても活用できます。

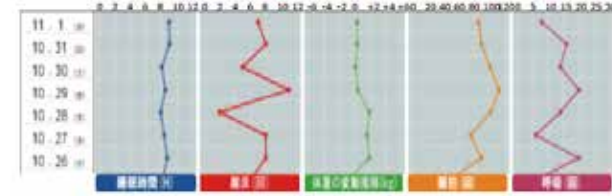


●生活リズムグラフ




24時間のベッド上の利用者の状態を1分刻みでプロット。
※最大で5年分の生活リズムを記録可能

●夜間の体動グラフ



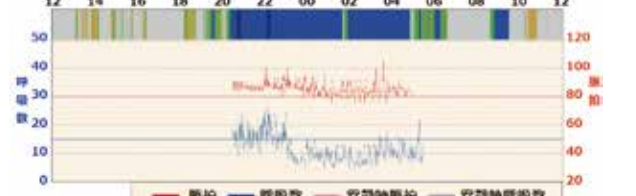
夜間帯(18時～翌7時)の睡眠時間/離床回数/体重/脈拍/呼吸数の日々の推移を表示。

●統計データ



昼間(7時～18時)と夜間(18時～翌7時)の覚醒時間/睡眠時間/離床回数/離床時間などを表示。

●バイタルグラフ



ベッド上の利用者の脈拍/呼吸数を1分刻みでプロット。
※医療行為を目的とした使用はできません

介護ソフト連携

自動記録で毎日の入力作業を効率的に



見守りライブが検知したアラート情報を介護ソフトに自動で取り込みます。「いつ」「誰に」「何が合ったのか」を振り返って記録する手間がなく、入力業務を大幅に削減できます。

オプション

●呼吸と脈拍をお知らせ

バイタルセンサの接続で、脈拍と呼吸数がわかります。あらかじめ利用者ごとに値を設定すると、バイタルに異常があった際に画面上にアラートを通知します。



●温度・湿度をお知らせ

温湿度センサの接続で、居室内の温度・湿度がわかります。温度・湿度に変化があった場合に、状況に合わせて、利用者ごとに画面枠の色とアラート音で通知します。





負担軽減に**本気**で取り組んでいる施設様へ



トータルICT概要資料



01 目次

02 会社概要

03 介護業界でICT化が必要な理由

04 ICTとは？

05 トータルICT提案とは

06 ICT化するメリット

07 支援対象

08 トータルICTで可能になること

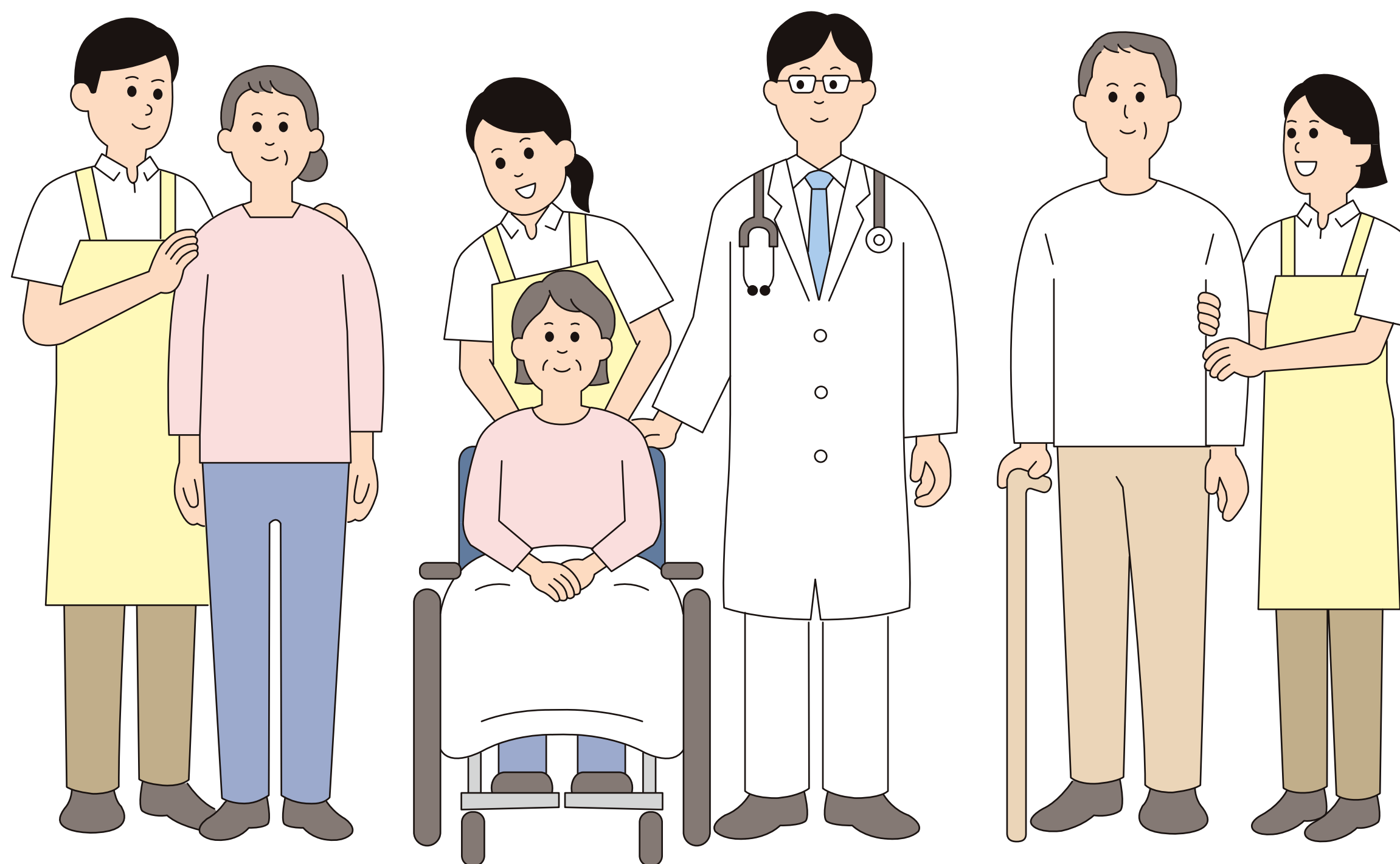
09 ICT導入の費用

10 まとめ

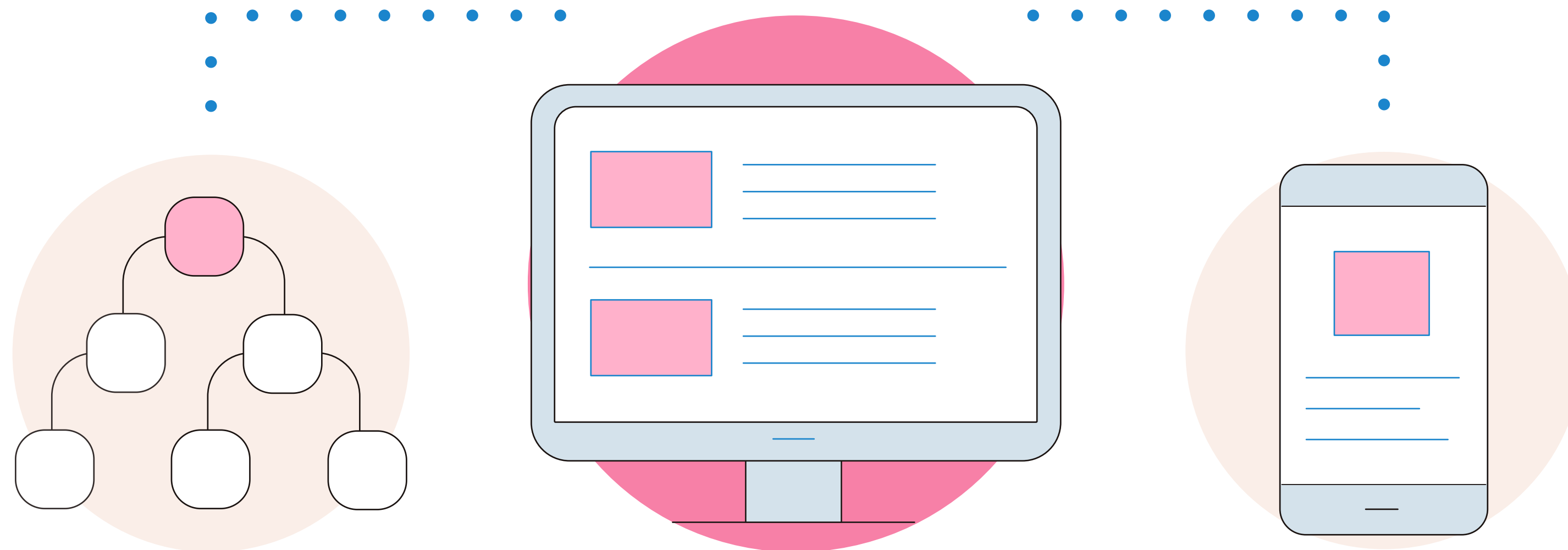


【社名】	トーテックアメニティ株式会社
【所在地】	
本社	〒451-0045名古屋市西区名駅二丁目27番8号
東京本社	〒163-0417東京都新宿区西新宿2-1-1
TEL	052-533-6900（代表）
FAX	052-533-6930
【ウェブサイト】	https://www.totec.jp/
【代表者】	代表取締役社長 坂井幸治
【設立】	昭和46年（1971年）5月20日
【資本金】	1億円
【社員数】	2,647名（2022年5月末時点）

超高齢化社会の昨今、少子高齢化、労働人口減、特にサービス業における労働人口に限りがある中、介護の現場では、**人材の確保や育成、サービスの質向上が重要な課題**となっており、その対応策の一環として、介護ロボット・ICTの活用が不可欠な状況であります。

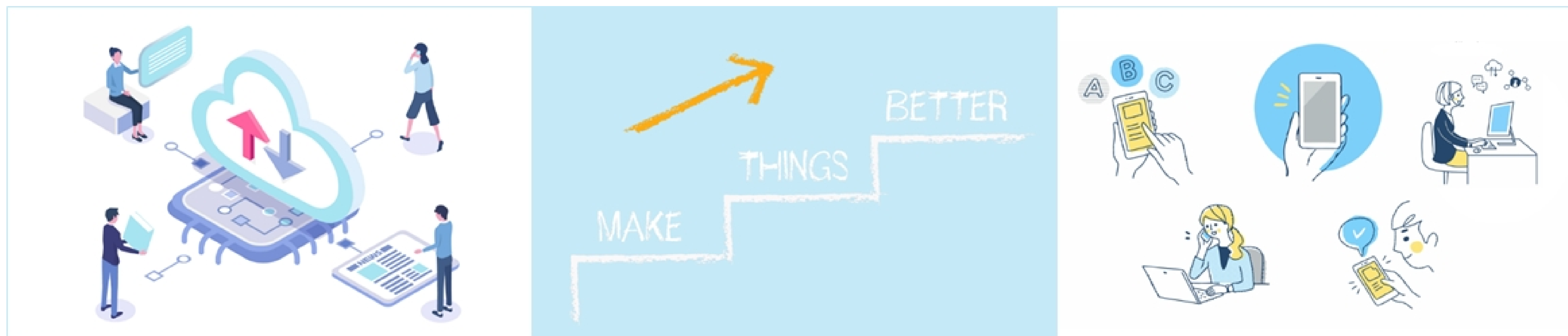


ICTとはデジタル化された情報の通信技術です。
ITが通信技術を利用して「つながる」現代社会がSociety5.0（政府が策定した「第5期科学技術基本計画」のなかで提唱されている新しい社会のあり方）に位置付けされています。

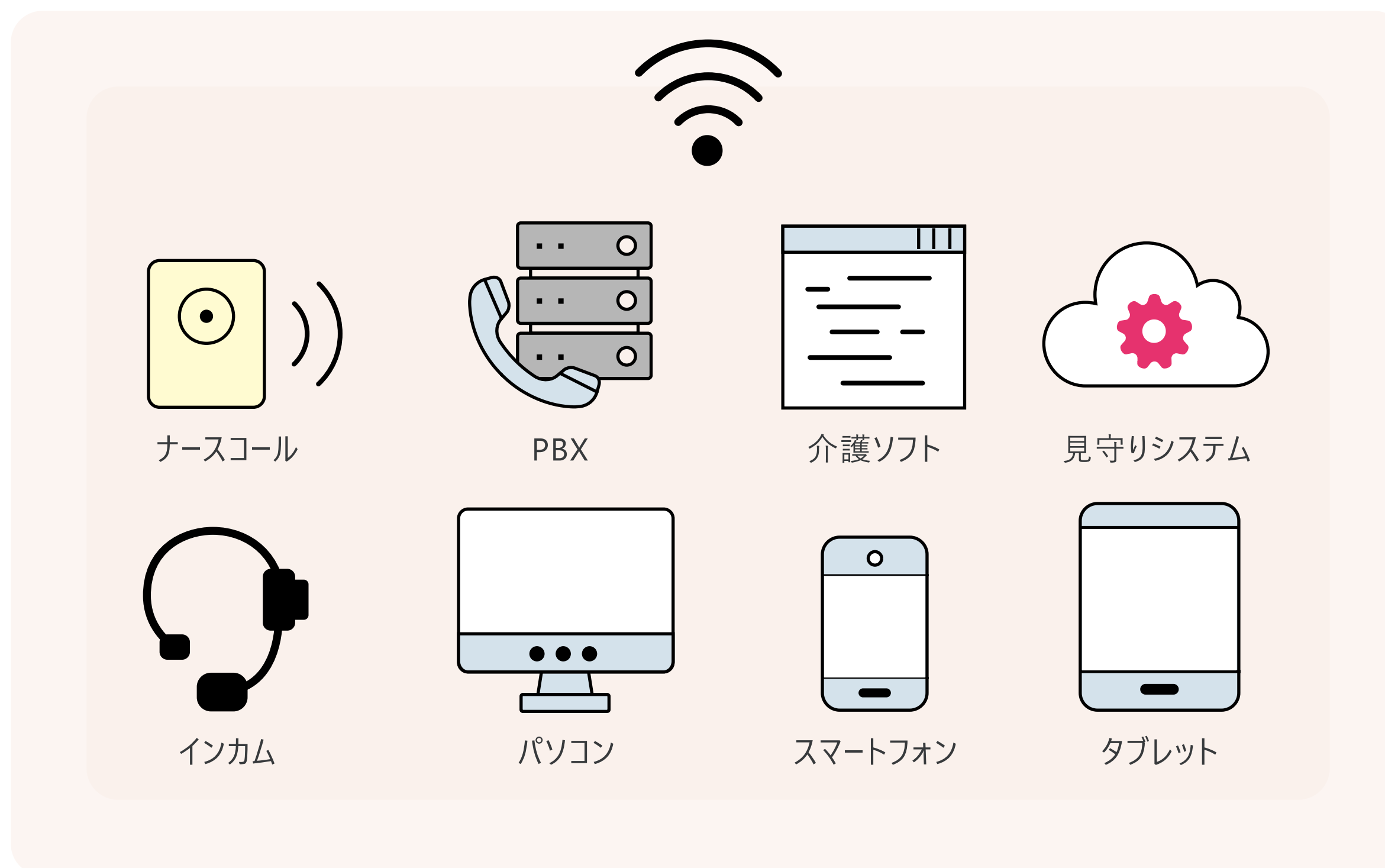


トータルICT提案は

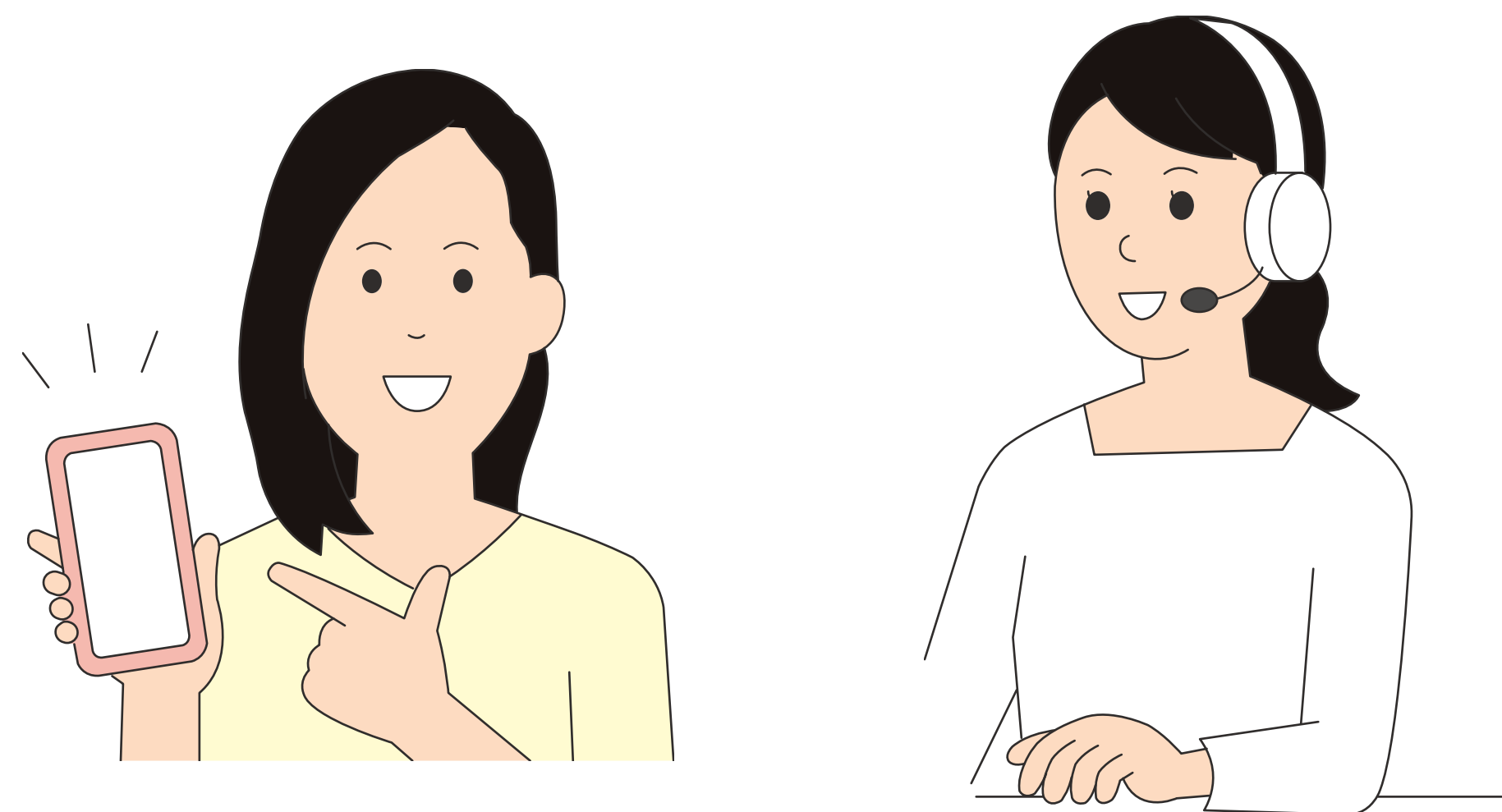
介護施設における様々な負担を抜本的に解決します。

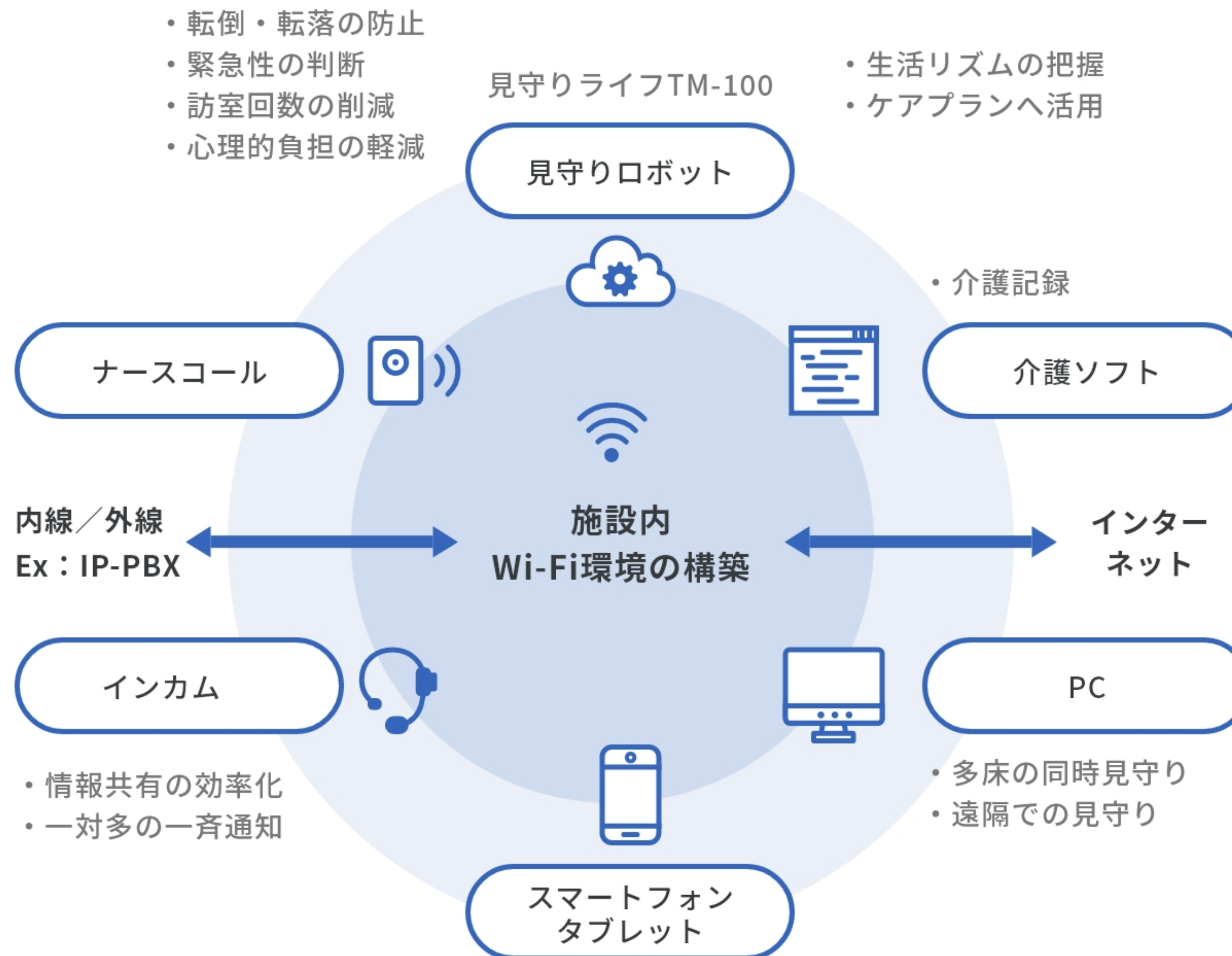


介護施設内の設備がすべて「つながる」。
具体的には無線LAN上にナースコール、PBX、介護ソフト、見守りシステム、
インカム、パソコン、スマートフォン、タブレット等がつながります。



スマホ1台ですべての業務が可能になります。
端末の2台持ち（PHS/スマホ等）やシステム毎に端末（設備環境）が必要など、
現在の施設環境を最適化できます。
また、**インカムまで導入すれば更に便利**になります。
（ハンズフリーで介護しながらスタッフ間の連絡が取れます。）





トータルICTで可能になること

介護施設の
ICT化を実現

業務改善
(効率化・負担軽減)
の実現

PHSから
スマートフォンの
利用環境へ



介護施設のICT化を実現

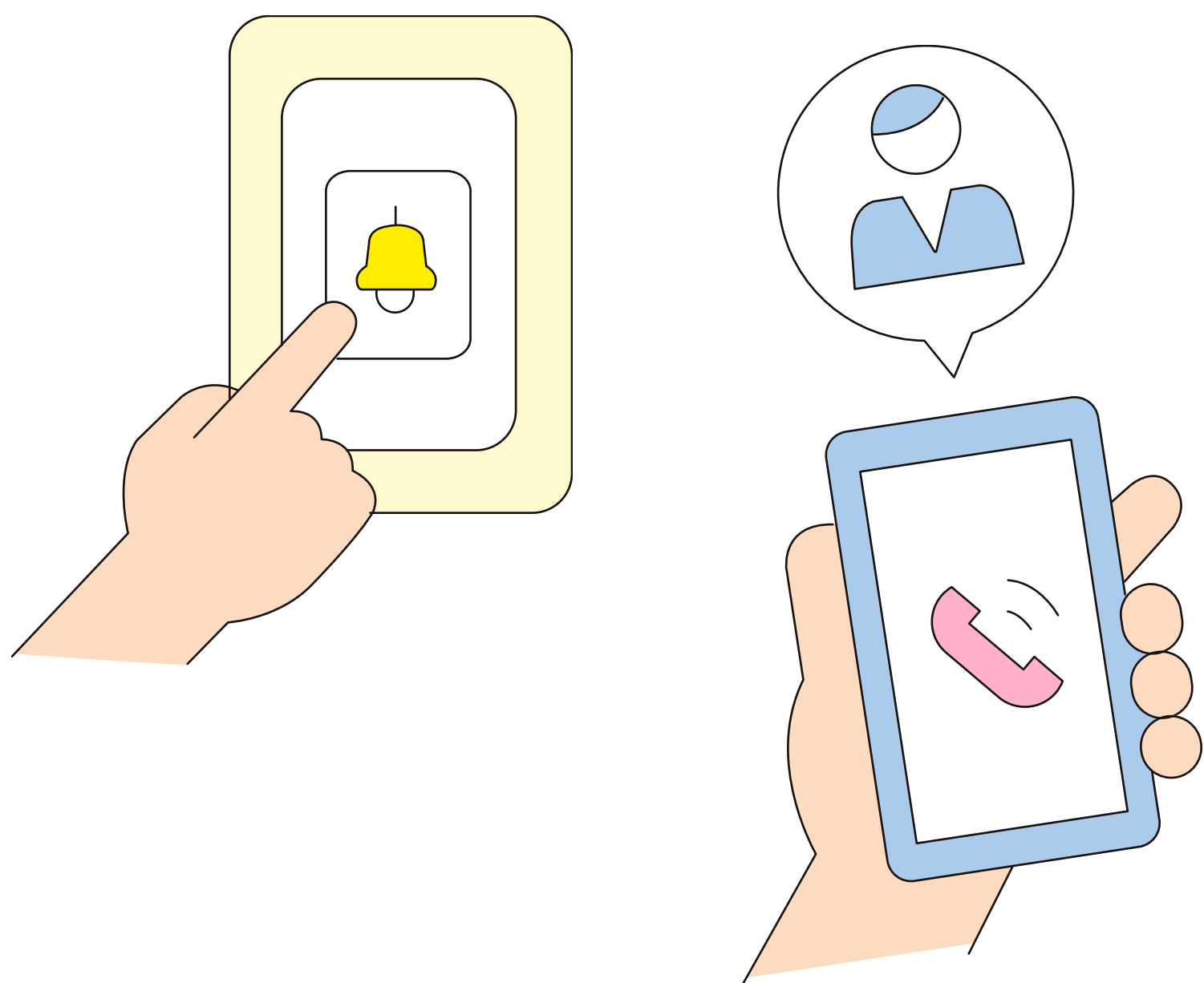
WiFi環境（無線LAN環境）整備により、すべてのシステムがつながり、快適な業務環境をご提供します。また、セキュリティ対策も行うことで安心・安全なインターネット環境も併せてご提供します。

トーテックアメニティがこれまで手掛けてきたITソリューション事業のノウハウや経営資源を終結し、顧客様のニーズに応じた設備環境をご提供させていただきます。



業務改善（効率化・負担軽減）の実現

- 見守りライフ（介護ロボット）の全床導入によりスタッフの優先順位を付けた介護を実現し、スタッフ負担軽減へ。また、夜間帯の人員を削減し、スタッフを日勤にシフトすることで手厚い介護を実現。
- 介護記録はスマートフォン（orタブレット）で随時入力できる環境にすることで、残業時間の削減に。（手書きや事務所パソコンでの入力作業を削減）



PHSからスマートフォンの利用環境へ

介護記録からスタッフ間の通話までスマートフォン1台で可能に
ナースコール、IP-PBXの導入により従来のPHSからスマートフォンへ スマホ1台で
内線/外線通話を可能にします。
さらにインカム導入によりスタッフ間の連絡手段を迅速且つハンズフリーにすること
で、介護しながら連絡できる施設環境をご提供します。

お客様のご予算に応じて、最適なプランをご提案させていただきます。



介護施設トータルICT化することで、働き方が変わります。
弊社は、介護業務の最適化・効率化のご支援をさせていただきます。

